Course number		U-LAS22 10005 SO48									
Course title (and course フ title in Pr English)		ス語 I Frencl	•) F12	201	Instructor's name, job title, and department of affiliation		Pa	Part-time Lecturer,Rouaud Olivier Jean		
Group Lan	guage	S			Field(Classification)						
Language of instruction	Japane	ese and	French		Old group Group C			Number of credits 2			
Number of weekly time blocks	1		Class sty		minar (F Face-to-fa		language) Irse)	Yea	ar/semesters	2025 • S	Second semester
Days and periods	Wed.4			Targe	et year A	.ll stud	ents	Elig	jible students	For all	l majors
[Overview and purpose of the course]											
フランス語によるコミュニケーションの基礎を学ぶとともに、フランス語を話す国民の文化や思考 法を知ることを目的とする。かんたんな日常会話ができる程度の運用能力の養成を目標とする。											
[Course objectives]											
、 フランス語で フランス語の	゙のかノ	ったん									
[Course schedule and contents)]											
文で日業と123456789111111法、常で積	をきる加ス、詞験と以高、詞容的期的通る。がト休、の、前校朝と詞語間語のです。	し言ぬだ「みど表そはでは魚(ののて語材めミにうしこど何何調最代表身能はらンはで方へんがを構近名現	に力全れグ何し、はな一食文ど詞、つを部る、をた外はス番べ、ん、映け身で。復しか国いポ好ま料な指画るに2次習ま(へ行一きす理映示に	。つ2の(し)行っツでかは画形よ前け課テーた(ったをし)あを容く期るよう。かんたいした(な見詞行	lに。りマ このてか たま、きがかした。 うって とすい がしじま	ビフ期ハ あ、し まかあかこラにて り た す 、とン1、 ま か か あ	をス1授 す なたはそう	してえ。う	、さらに進ん たちの文化や 実習の授業な	,だフラ ものの	ランス語での 考え方も授
[Course req	uirem	nents]									
Refer to "Hand	lbook	of Libe	eral Arts a	nd Ger	eral Edu	cation	Courses".				
[Evaluation	meth	ods ai	nd policy	']							
授業中に行な て評価する。		•					,	<u></u> 3		<u>ンス語</u>	の運用能力

フランス語IB(演習) **F1201(2)**

を身につけた度合いによって判定する。

[Textbooks]

Ohki, Azra, Vannieuwenhuyse 『Grammaire et Conversation』 (アルマ出版) ISBN:4-9901072-9-2

[Study outside of class (preparation and review)]

調べた単語は自分で単語帳を作り記憶することが求められる。外国語の学習では、授業で習ったこ とを自宅に帰ってから<身につける>作業が不可欠なので、単語の記憶や動詞活用の練習など、毎 回復習が必要である。

[Other information (office hours, etc.)]

実習の授業なので毎回の出席と授業への積極的な参加が求められる。

[Essential courses]